〈本体商品の取付情報〉

				取付		本	体の取付力	一 法		オプション
年 式	型式		車 種	取付商品の	他社	J	取付キット類			※商品別の対応状況他の詳細については、 必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、
				サイズ	他社部品手配	型番	主な付属品	希望小売価格 (税込)	注意事項	ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税込)です。
			異形パネル一体 ラジオ付車 注1				取付不可			
				W2D		KK-D60D®	■── P 注2	4,950円 +	注4,5	
			オーディオレス車 (ラジオ非装着)	į —	2	RD-N002	▶ € 注3	2,200円	/14,5	
H21/12~H26/9	L455S系	1		2D		KK-D60D®		4,950円	注6	
(タント エグゼ (カスタムを含む)	L465S系		(1D/2D) オーディオ	W2D		RD-Y101DK	HFC -	5,500円	注8,9,10 18	
				2D		KY-10P®	▶─ ─ 注11	1,650円	注12,13 19	
			注8,9,14 18							
				2D		KK-Y45D II (K)		3,300円	注14,16 17	

※フローティングモデルの適合情報については、弊社ホームページの「<u>フローティングモデル適合情報</u>」等でご確認ください。

- (注1) メーカー標準またはオプションのインテグレートCD・AM/FM付ステレオ付車は、異形ラジオで窓口がなく取付不可(ワイド2D窓口クラスターのディーラーオプション設定はありません)。
- (注2) KK-D60D®にはブラケット、窓口左右の隙間を埋めるパネル (L、R)、配線コネクター (10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクター (5P) 等が同梱されています (但し、KK-D60D®は品薄につき、在庫切れになる場合があります)。
- (注3) RD-N002はワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)を各種取付キットと組み合わせて取付けるための汎用電源ケーブルです。
- (注4) ワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)の取付けには、電源ケーブル RD-N002と、ブラケットが同梱されているKK-D60D®の同時購入が必要です(オーディオレス車には純正ブラケットが装着されていません。但し、KK-D60D®は品薄につき、在庫切れになる場合があります)。なお、RD-N002に代えて別売の RD-Y101DK/Y102DK(いずれも希望小売価格5,500円、税込)に同梱しているダイレクト接続タイプの専用電源ケーブルを使用することも可能です。
- (注5) 電源ケーブル類を同梱しているモデル (AVIC-CW912IV-DC/CW912IV/CW912II-DC/CW91
- (注6) FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口車用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は取付キットに同梱のパネル(L、R)は使用しません。
- (注7) RD-Y101DKにはダイレクト接続コネクター(10P/6P/5P)、アンテナ変換コネクター(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)が同梱されています。
- (注8) 取付キットに同梱のアンテナ変換コネクター(HFC)、ステアリングリモコンケーブル(20P)は使用しません。また、取付キット RD-Y102DK(希望小売価格5,500円、税込)に同梱のダイレクト接続コネクター(10P/6P/5P)も同様に使用が可能です。
- (注9) 電源ケーブルを同梱しているモデル (AVIC-CW912IV/RW722等) の場合、取付キット KK-Y45D II ⑥ (希望小売価格3,300円、税込) が使用可能です。なお、取付キットに 同梱のパネル (L、R) は使用しません。
- (注10) 取付けに使用している純正取付パネルを使用しないで取付けます。
- (注11) KY-10P®には配線コネクター (10P/6P) が同梱されています。
- (注12) ディーラーオプションの1DIN/2DINサイズ(幅180mm、H23/7以降は1DINサイズのみ設定)オーディオ付車の場合は、取付けに使用されている純正ブラケットと取付パネルをそのまま使用して取付けます。
- (注13) FH-4600/3100等を取付ける場合、商品に同梱のワイド2D窓口車用パネルを使用して取付けることも可能です。その場合は純正取付パネルは使用しません。
- (注14) ディーラーオプションでワイド2Dサイズ (幅200mm) のナビ/オーディオが装着されている場合に可 (メーカー標準装備のメモリーナビゲーションシステム付車は取付不可 ……エコ運転支援機能などが組込まれています)。
- (注15) KK-Y45DⅡ®には窓口左右の隙間を埋めるパネル (L、R)、配線コネクター(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクター(5P)等が同梱されています。
- (注16) 車速信号他を取出す必要がないモデルの場合は、KK-Y40D II ⑥(希望小売価格2,750円、税込)で取付けできます。
- (注18) ダイレクト接続コネクター類を同梱しているモデル(AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099W) の場合、RD-Y101DKは不要です。
- (注19) カーナビゲーション等を取付ける場合は、配線コネクター(10P/6P)、車速信号他を取出すためのコネクター(5P)等が同梱されている取付キット KK-Y45D II ⑥ (希望小売価格3,300円、税込) が使用可能です。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

b—4	ダイレクト接続コネクター	HFC	アンテナ変換コネクター(HFC)
► -€	配線コネクター (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)	GT-	アンテナ変換コネクター(GT)
⊪ -⊂	配線コネクター (3電源、フロントスピーカー)	CE-	アンテナ変換コネクター(CE)
P	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル		ステアリングリモコンケーブル、または ステアリングリモコン用ミニプラグ

[オプションの記号]

オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。



〈スピーカー商品の取付情報〉

·			PRS				カスタム	フィット			ボックス タイプ		ユニ	ットタ	イプ		Ħ	ナテライ	١
タイプ	取付場所	注記 A	TS- Z900PRS	TS- V174S	TS- C1740S C1740 F1750S F1750	TS- C1640S C1640 F1650S F1650	TS- F1050S F1050			注記 B	TS-	TS-	TS- A1671F	TS- A1371F	TS- G1010F	TS- E1010	TS- STH1100	TS- STX510 STX510-B	TS- STX710AS
	Fドア		×	×	×	0	×												
5ドア	インナーバッフル	1	×	×	×												O③ リアピ ラー部 トリム	O リアピ ラーリム	〇 リアピ ラー3 トリム
	Rサイド		×	×	×	x ②													

〔PRS/カスタムフィットスピーカーの記号〕

0	取付可(スピーカーに付属のコネクター使用)	•	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
\Q	取付可(スピーカーに付属のブラケット等使用)	×	取付可 (別売の「カースピーカー取付キット」を使用し、) 別売の配線コードでの配線が必要
	取付可(別売の「カースピーカー取付キット」使用)	= (取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、) 別売の配線コードでの配線が必要
	取付可(別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
•	取付可(配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
•	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、) 配線加工が必要		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

0	取付可	•	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
•	取付可(鉄板加工が必要)	Φ	取付可 (スピーカーに付属のスペーサーを使用し、) 別売の配線コードでの配線が必要
Δ	取付可(別売のUD-K125使用)	×	取付不可
A	取付可(別売のUD-K125使用で、鉄板加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

0	取付可	(x)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
Δ	条件付きで取付可(注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認 ください。



注

① インナーバッフルUD-K629 (希望小売価格12,100円、税込、2個1組)の使用が可。② サイズ的には16cmカスタムが適合しますが、純正ブラケットの取付スペース内に入らないため取付不可。③ リアクォーターウインドーの上部位置に取付可で、リアドア開口部にはみ出ないよう最前方寄りにし、スピーカー本体の後部がルーフトリムに当たらないよう位置を調整 して取付ける必要があります。